

はじめにお読みください

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。



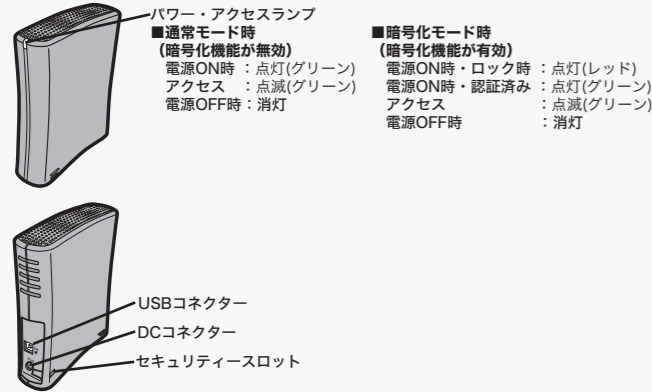
●本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください
 本製品の紛失・盗難・横領・詐欺等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●パスワードは厳重に管理してください
 暗号化機能を有効にした場合、パスワードを忘れると、本製品に保存したデータは一切取り出せません。また、パスワードが第三者に知られた場合、本製品内のデータを取り出される恐れがあります。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- ハードディスク (本製品) 1台
- ACアダプター..... 1個
- USBケーブル..... 1本
- ☑はじめにお読みください (本紙) 1枚



△注意 本製品を横置きしないでください。故障およびデータの消失の原因となります。

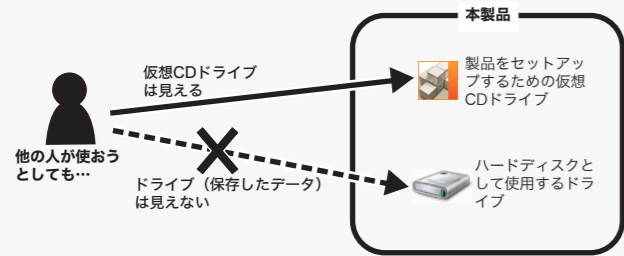
本製品に物を立てかけないでください。
 転倒して故障する恐れがあります。

本製品の上や周りに物を置かないでください。
 熱がこもると故障の原因となります。

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

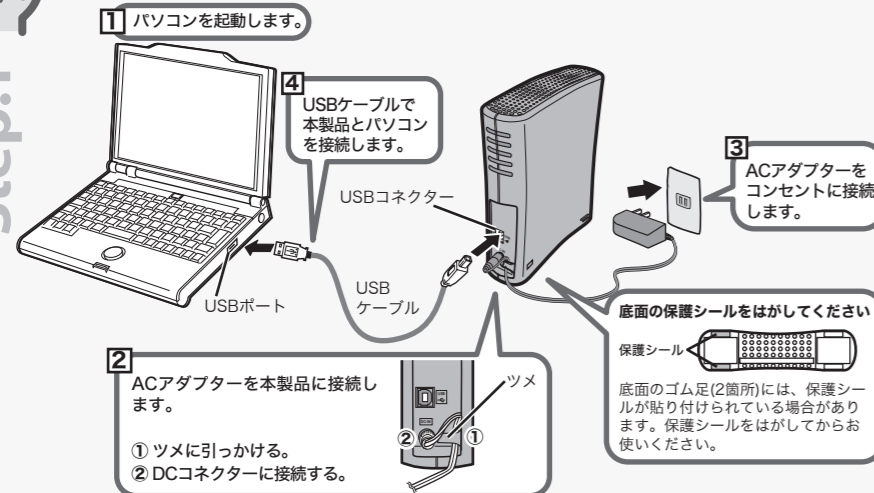
本製品の特長

- 暗号化ハードディスク、非暗号化ハードディスクどちらでも使用可能
 本製品は、暗号化しない通常のハードディスクとしても使用できます。
- 本製品に保存したデータは、パスワードで保護 (暗号化モードのみ)
 本製品を接続すると、製品をセットアップするための仮想CDドライブ「Utility_HD-CXU2」と、ハードディスクとしてお使いいただけるドライブ (2つのドライブが認識されます。暗号化モードにした場合、パスワード認証しないとパソコンからハードディスクとして使用するドライブが見えませんが、他の人に閲覧、削除、編集されることを防止できます。
- 本製品に保存したデータを自動的に暗号化 (暗号化モードのみ)
 本製品は、暗号化機能を搭載したハードディスクです。本製品に保存するデータは、特別な操作をすることなく自動的に暗号化されて保存されます。
- データを削除することなく、暗号化/非暗号化の変更が可能
 暗号化モードを変更しても、本製品に保存したデータは維持されます。
- △注意 本製品の暗号化機能は、Windowsにのみ対応しています。Mac OSでお使いの場合は、非暗号化ハードディスクとしてご使用ください。



パソコンに接続する

パソコンの電源をONにしてWindowsやMac OSを起動し、USBケーブルをパソコンと本製品へ接続します。



- パワー・アクセラランプが点灯しない場合は、USBケーブル、ACアダプターが正しく接続されているかを確認してください (本製品をパソコンに接続してからランプが点灯するまで、20秒程度かかることがあります)。
- 「セットしたディスクにMac OS Xで読み込めないボリュームが含まれています」という内容のメッセージ (日本語と英語、または日本語のみ) が表示されたら、[続ける]または[OK]をクリックしてください。

Mac OSをお使いの場合は、以上で設定が完了しました。

Step.2

お使いのパソコンに最適な設定にする (Windowsのみ)

本製品をお使いのパソコンに最適な設定にします。

- 1 ドライブナビゲータが自動起動します。

 [かんたんスタート]をクリックします。
- 2 ■ドライブナビゲータが起動しないときは?
 コンピュータ (マイコンピュータ) にある「Utility_HD-CXU2」() を右クリックし、[開く]を選択したら、「DriveNavi.exe」() をダブルクリックします。
 ※Windows Vistaをお使いの場合、「プログラムを続けるにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
- 3 [製品のセットアップ] をクリックします。
- 4 暗号化モードの設定を行います。
 ※本製品の出荷時は、暗号化モードは設定されていません。
 [はい]をクリックします。
 ・通常のハードディスクとして使用する方
 ・Mac OSと共用する方は、[いいえ]をクリックして、手順6へ進んでください。
 以降は、画面の指示に従ってください。
- 5 「パスワードを設定しました。」と表示されたら、[OK]をクリックします。
- 6 NTFSで製品をフォーマットします。
 ※本製品の出荷時は、FAT32でフォーマットされています。
 4GB以上の大容量ファイルを保存する方は、[はい]をクリックします。
 NTFSにフォーマットすると、Mac OSで本製品が使用できなくなります。本製品をMac OSと共用する方は、[いいえ]をクリックして、手順8へ進んでください。
- 7 「フォーマットが完了しました。」と表示されたら、[OK]をクリックします。
- 8 TurboUSBを有効化します。本製品の転送速度を最適化するために、TurboUSBを有効化することをお勧めします。
 [はい]をクリックします。
 ※TurboUSBを使用しない場合は、[いいえ]をクリックして、手順10へ進んでください。
 以降は、画面の指示に従ってください。
- 9 「TurboUSBを有効にしました。」と表示されたら、[OK]をクリックします。
- 10 Picasaをインストールします。Picasaは、写真・動画を簡単に管理、編集、共有できるソフトウェアです。
 [はい]をクリックします。
 ※Picasaをインストールしない場合は、[いいえ]をクリックして、手順11へ進んでください。
 以降は、画面の指示に従ってください。
- 11 [閉じる] をクリックします。
- 12 ドライブナビゲータを終了します。
 ※Windows 2000ではこの画面を表示せずに終了します。
 [はい] をクリックします。
 ※次回からこのパソコンでドライブナビゲータを自動起動させない場合は、[いいえ]をクリックしてください。
- 13 コンピュータ (マイコンピュータ) に本製品が追加されていることを確認します。
 ※TurboUSBを有効にした方は、一度本製品のUSBケーブルを抜き挿ししてください。
 本製品が追加されたことを確認します。
 ※USB1.1接続の場合、アイコンが表示されるまで数分かかることがあります。

メモ

4GB以上の大容量ファイルを保存する方へ
 画面で見るマニュアルを参照して、本製品をNTFS形式、または、AppleパーティションのMac OS拡張形式でフォーマットしてください。出荷時状態は、FAT32形式で初期化されているため、4GB以上のファイルを保存できません (FAT32形式の仕様です)。NTFS形式や、AppleパーティションのMac OS拡張形式で初期化すると、4GB以上のファイルも保存できるようになります。
 ※本製品をWindowsとMac OSで共用される場合は、初期化せずにそのままお使いください (4GB以上のファイルは保存できません)。Mac OS拡張形式は、Windowsで使用できません。
 ※フォーマット手順は、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご参照ください。

右上へつづく

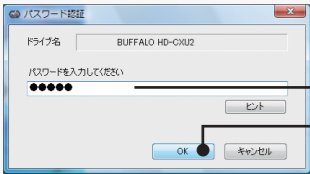
パスワード認証して使用する(Windowsのみ)

表面Step.2でパスワードを設定した場合、本製品を使用するにはパスワード認証が必要です。

1 本製品をパソコンに接続します。

※Windows Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら、画面右上の[X]をクリックして画面を閉じてください。

2 パスワード認証の画面が自動で起動します。



①パスワードを入力します。

②[OK] をクリックします。

※パスワード認証の画面が表示されない場合は、[スタート]―[(すべての)プログラム]―[BUFFALO]―[SecureLock Manager Easy]―[パスワード入力] をクリックしてください。

※ヒントを使用する場合は、[ヒント] をクリックしてください。

3



[OK] をクリックします。

※本製品を認識するまでに、20 秒程度かかることがあります。

以上で完了です。本製品は、通常のハードディスクと同じようにデータの読み書きを行えます。

取り外しかた

パソコンの電源がOFFのとき

そのままパソコンから本製品を取り外してください。

パソコンの電源がONのとき

使用しているOSによって、取り外しかたが異なります。次の手順で取り外してください。

注意 手順を守らないで取り外すと、本製品や記録されたデータが破損する恐れがあります。

■Windows

1 タスクトレイのアイコン (、、 のいずれか) をクリックします。

2 表示されたメニューから次の項目をクリックします。

Windows Vista.....[USB 大容量記憶装置 - ドライブ(X、Y)を安全に取り外します]
Windows XP.....[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X、Y)を安全に取り外します]
Windows 2000.....[USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ(X、Y)を停止します]

※下線部XやYは、本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。ドライブ名は、1つしか表示されないこともあります。

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、Windows Vista/2000では[OK]を、Windows XPでは を、をクリックします。

4 本製品をパソコンから取り外します。

以上で完了です。

■Macintosh

1 デスクトップにある Utility_HD-CXU2 () と HD-CXU2 () をゴミ箱にドラッグ&ドロップします。

2 本製品をパソコンから取り外します。

以上で完了です。

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルには、使用上の注意やフォーマット手順など、本紙に記載されていないことが記載されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

■Windows

1 本製品をパソコンに接続します。

※パスワード認証の画面が表示された場合は、[キャンセル]をクリックして画面を閉じてください。

※Windows Vistaの場合、自動再生の画面が表示されたら、画面右上の[X]をクリックして画面を閉じてください。

2 コンピュータ(マイコンピュータ)にある「Utility_HD-CXU2」() を右クリックし、[開く] を選択します。

3 「DriveNavi.exe」() をダブルクリックします。


ドライブナビゲータが起動します。

※Windows Vistaの場合、「プログラムを執行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

4 [マニュアルを読む] をクリックします。

5 表示したいマニュアルを選択し、[閲覧する] をクリックします。

以上で、画面で見るマニュアルが表示されます。

※画面で見るマニュアル(PDFファイル)を読むには、Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされている必要があります。Adobe ReaderまたはAcrobat Readerは、 の画面からインストールできます。

※Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。

※画面上で見つらいときは、紙に印刷してお読みください。

■Macintosh

画面で見るマニュアルは、本製品を接続したときにデスクトップに追加される「Utility_HD-CXU2」に収録されています。「Utility_HD-CXU2」のMacフォルダー内にある以下のファイルをダブルクリックしてください。

●ユーザーズマニュアル(使用時の注意や使用など)

「Manual」フォルダーにある「manual.pdf」

●フォーマット/メンテナンスガイド(フォーマットやバックアップなど)

「Manual」フォルダーにある「formatguide.pdf」

●Q&A

「Q&A」フォルダーにある「index.html」



注意

●本製品をロックする場合は、パソコンや本製品の電源をOFF(または再起動)にするか、本製品をパソコンから取り外してください。

Windows Vista/XP の場合は、パソコンをスタンバイや休止状態にした場合もロックがかかります。

●Windows 2000 をお使いの場合は、パソコンをスタンバイや休止状態にしないでください。

Windows 2000 のスタンバイや休止状態には対応しておりません。スタンバイや休止状態にすると、本製品のアイコンが表示されなくなることがあります。本製品のアイコンが表示されなくなった場合は、パソコンを再起動してください。

●本製品が認識されない場合は、USB ケーブルや AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。

ハードディスクの破棄・譲渡・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全に消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。

万一、お客様の個人データが漏洩しトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。

Acronis DriveCleanser(Acronis 社製 販売会社ラネクシー) 内蔵・外付ハードディスク用

詳しくは、http://buffalo.jp/support_s/hddata.html をご覧ください。

※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

本製品について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

受信障害について

ラジオやテレビジョン受信機(以下、テレビ)などの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われるなら、この商品の電源をいったん切ってください。電源を切ることにより、ラジオやテレビなどが正常に回復するようでしたら、以後は次の方法を組み合わせて受信障害を防止してください。

- ・本機と、ラジオやテレビ双方の向きを変えてみる
- ・本機と、ラジオやテレビ双方の距離を離してみる
- ・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる



安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しくするために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。







パソコンの故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味    の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例：  感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例：  分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例：  プラグをコンセントから抜く)

警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをせたり、引っ張ったりしないでください。
・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・ケーブルに折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止 濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音が出たら、すぐにパソコン及び周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿度が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 USBケーブルは、本製品付属のものまたは弊社製のものをご使用ください。
本製品付属または弊社製以外のUSBケーブルをご使用になると、電圧の端子や極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。

禁止 本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
・本製品の上下周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
・本製品に布などをかぶせないでください。
・本製品を積み重ねて使用しないでください。

強制 本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源をOFFにした後、30分以上たってから作業をすることをおすすめします。

注意

禁止 ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしたりしないでください。
データを消失、破損する恐れがあります。バックアップ作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界、静電気が発生するところ
- ・湿度、温度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ・ほこりが多いところ
- 故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ
- けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ
- 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ
- 故障や変形の原因となります。
- ・火気の周辺、または熱気のあるところ
- 故障や変形の原因となります。
- ・雷電、漏水の危険があるところ
- 故障や感電の原因となります。

強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。
故障の原因となります。

禁止 パワー・アクセスランプがグリーン色に点滅している間は、電源をOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。

禁止 ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスク、MOディスク等)にバックアップしてください。

とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき- ・静電気や電磁的ノイズの影響を受けたとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 電源のON/OFFは、少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。
本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。

禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたしきってから拭き取ってください。

禁止 本製品内部からの放熱により製品が少し熱くなりますが、異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、製品使用中は布などかぶせないようにしてください。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。